

近畿地方整備局

配布日時	平成14年3月29日16時
------	---------------

資 料 配 布

件 名	平成13年度に実施した一括配分に係る事業の事業評価について
-----	-------------------------------

取 扱 い	
-------	--

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問合わせ先	近畿地方整備局 TEL 06-6942-1141 (代表) 企画部 建設専門官 野口 (内線3156) 建政部 都市整備課長補佐 濱野 (内線6162) 建政部 住宅整備課長補佐 安藤 (内線6182) 河川部 地域河川課長補佐 服部 (内線3812) 道路部 地域道路課長補佐 一井 (内線4612) 港湾空港部 港湾計画課長補佐 中山 (TEL 078-391-8361)
-------	--

平成13年度に実施した一括配分に係る事業の事業評価結果の公表について

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、新規事業採択時評価、及び事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業等についての再評価を各事業主体において実施しており、また事後評価も試行的に実施されているところです。

評価結果の公表について、一括配分に係る事業（各事業に対する予算付けを地方整備局で行っている事業）は、新年度予算の実施計画が承認された後、各地方整備局で実施することとなっています。

この度、平成14年度予算承認を受けて、一括配分に係る事業の評価結果について公表します。

【ポイント】

①新規採択時評価（→資料Ⅰ）

- ・補助事業等72事業について各事業主体で費用対効果等の分析を行い、それを含んだ総合的な評価を実施しました。

②再評価（→資料Ⅱ）

- ・補助事業等について、事業採択後一定期間を経過した事業等を対象に各事業主体で46事業の再評価を実施しました。
- ・再評価の結果、「中止」1事業、「継続」44事業、「評価手続中」1事業となりました。

③事後評価の試行

- ・事後評価システムの確立等に向けて、平成11年度より事後評価の試行に着手していますが、補助事業等について各事業主体で平成13年度は実施されませんでした。

【添付資料】

- ・資料Ⅰ 平成14年度に向けた新規事業採択時評価について
- ・資料Ⅱ 平成14年度に向けた再評価及び中止事業について

※ホームページに同時掲載（箇所名等詳細について掲載）

(<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/h13hyoka/>)

平成14年度に向けた新規事業採択時評価について

事業区分		新規事業採択箇所数
河川事業	補助事業等	1
ダム事業	補助事業等	
砂防等事業	補助事業等	
海岸事業	補助事業等	1
道路・街路事業	補助事業等	10
土地区画整理事業		1
まちづくり総合支援事業		30
港湾整備事業	補助事業等	
住宅宅地関連公共施設等総合整備事業		5
下水道事業		5
都市公園事業	補助事業等	19
合 計		72

平成14年度に向けた再評価及び中止事業について

再評価箇所数とその結果

事業区分		再評価実施箇所数						再評価結果		
		5年 未着工	10年 継続中	準備計 画5年	再々 評価	その他	計	継 続 うち見直 し継続	中止	評価 手続中
河川事業	補助事業等	1	10			1	12	11		1
ダム事業	補助事業等									
砂防等事業	補助事業等									
海岸事業	補助事業等		4			1	5	5		
道路・街路事業	補助事業等		1				1	1		
土地区画整理事業			1				1	1		
港湾整備事業	補助事業等									
住宅宅地関連公共施設等総合整備事業			3				3	3		
下水道事業			19				19	19		
都市公園事業	補助事業等		5				5	4		1
合 計		1	43			2	46	44	1	1

中止事業について

事業区分	事業名 事業主体	理 由
河川事業	兵庫県低地対策河川事業 (八家川) 兵庫県	地元調整になお時間がかかっており、今後の事業進捗が見込めないことから国庫補助中止が妥当。